

# 東証株価指数（TOPIX）の構成銘柄変更に伴う S&P/JPX カーボン・エフィシエント指数の対応について

東京、2024年9月6日：S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス（以下、「S&P DJI」という）は、日本取引所グループ（以下、「JPX」という）が現在進めている市場区分の見直しと、それに伴う TOPIX への影響を認識しています。この市場区分の見直しを受け、TOPIX における一部の構成銘柄の移行係数が段階的に引き下げられ、これらの構成銘柄は最終的に 2025 年 1 月末に TOPIX から除外される予定です。

S&P/JPX カーボン・エフィシエント指数では、メソドロジーに概説されている通り、TOPIX の構成銘柄を指数ユニバースとして使用しています。上記の構成銘柄が TOPIX から除外された場合、S&P DJI は以下のスケジュールに従って、以下に記載されている企業を S&P/JPX カーボン・エフィシエント指数から除外することを発表します。

## 影響を受ける指数

指数の名称	指数コード
S&P/JPX カーボン・エフィシエント指数	SPJPCEUP

## 影響を受ける企業

影響を受ける企業のリストについては、[ここ](#)を参照ください

## 実施時期

S&P DJI は、2024 年 9 月のリバランスに合わせてこれらの銘柄を除外する予定であり、この除外は **2024 年 9 月 24 日（火）** の市場開始前に有効となります。この変更については、**2024 年 9 月 6 日（金）** からお客様に送信されるプロフォーマ・ファイルに記載されます。

詳細については、1 日の終わりのコーポレート・アクション（\*.SDE）及びプロフォーマ・ファイル（\*PRO.SDC）に掲載される予定です。

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスに関する詳細については、[www.spglobal.com/spdji](http://www.spglobal.com/spdji)をご覧ください。

#### S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスについて

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスは、指数ベースのコンセプトやデータ、リサーチを提供する世界最大のグローバル・リソース企業であり、**S&P 500®**及び**ダウ・ジョーンズ工業株平均®**といった金融市場の代表的指標を算出しています。当社の指数に基づく金融商品に投資される資産額は、世界の指数プロバイダーの中で最大規模となっています。チャールズ・ダウが**1884**年に初めて指数を発明して以降、**S&P** ダウ・ジョーンズ・インデックスは、広範なアセット・クラスをカバーする指数を開発しており、これにより投資家が市場を測定し、売買する方法を定義することが可能となっています。

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスは、**S&P グローバル (NYSE: SPGI)** のグループ会社であり、個人や企業、政府が確信を持って意思決定を行う上で不可欠な情報を提供しています。詳しい情報については、[www.spglobal.com/spdji](http://www.spglobal.com/spdji)をご覧ください。

詳しい情報については、以下にお問い合わせください。

**S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス**  
[index\\_services@spglobal.com](mailto:index_services@spglobal.com)